

# 家族農業まもり、持続可能な農業に 安全な水の安定供給へ一般質問



市議会議員  
風間ルミ子

## 「水田活用の直接支払交付金の見直し」の撤回をもとめる

水田活用の直接支払交付金は、水田で米以外の作物を作付けした場合、10㍍あたり、麦・大豆・飼料作物で3万5千円などが農家に支払われるという制度です。

農水省が2022年度予算案で打ち出してきた見直しの主な内容は、5年間水張りが行われない農地は対象外とする、多年生牧草は10㍍あたり3万5千円から播種しない年は1万円に減額、飼料用米の複数年加算1万2千円の廃止

という内容です。風間議員は、見直しは減反や転作に協力してきた農家を裏切ることになり、国に見直しの撤回と農産物の価格保障・所得補償を求めるべきと質問しました。

農林水産部長は「水張りが行われない農地が交付対象外となることは、非常に影響が大きい」「農業現場の課題を国に提言するとともに、実態に合った制度となるよう国に要望していく」と答弁しました。

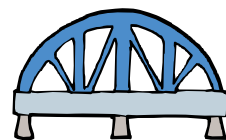
## 持続可能な農業を実践している 小規模農家の支援を

農林水産省は昨年、「みどりの食糧システム戦略」を策定し、環境負荷軽減のイノベーションを推進するとして、有機農地を2050年までに100万㍍に大幅拡大する目標を掲げました。

風間議員は、その一方で、給食の有機農産物活用への支援はわずかだ、「環境保全型農業直接支払い交付金」の予算は微増にとどまるなど、現に持続可能な農業を実践している小規模農家への直接的な補助が弱いと指摘。国連は2019年～28年を「家族農業の10年」と定めているが、同戦略のなかでの家族農業の位置づけや、同戦略で食料自給率向上は望めるのか、などの点について市の見解をたずねました。



## 水管橋の複線化などバックアップ機能強化を



昨年10月、和歌山市内の水管橋が破損し、同市の4割にあたる約6万世帯が約一週間の断水という事態になりました。

風間議員は、和歌山市で断水が長期間続いた最大の理由はバックアップ体制がなかった

ことだが、新潟市の水管橋を通る導水管、送水管、配水管のバックアップ機能は確保されているのかと質しました。複線化などバックアップ機能を高め、高度な知識と経験のある技術職員を増員し、点検頻度を高め、早め早めの修繕・更新で安全な水を安定的に市民に届けることが重要だと強調しました。

水道事業管理者は「緊急点検を実施し、対策が必要な水管橋が14確認され、そのうち9橋は対策を実施した」「バックアップ機能の強化を目的とする基幹管路の整備は、令和6年度末までに新たに3か所のルートを構築する計画を進めている」と答えました。

## ウクライナ 危機に乗じた

## 敵基地攻撃能力の保有に 反対する意見書を提案

倉茂政樹議員が提案理由説明を行いました。その大要は次の通りです。

岸田首相は、歴代政権で初めて施政方針演説で「敵基地攻撃能力保有」の検討を表明。安倍元首相は講演で、「敵基地攻撃能力」とは「相手国を殲滅するような打撃力だ」と発言。岸防衛相は、自衛隊機が他国領空に入って軍事拠点を爆撃することも自衛の範囲として「排除しない」と明言。岸田政権のもとで、戦争放棄をうたい武力行使を禁じた日本国憲法に真っ向から反する答弁が平然とおこなわれていることは極めて重大です。

さらに、ロシアのウクライナ侵略に乗じ、安倍元首相やその周辺の自民党国会議員、維新の会などが、9条改定、敵基地攻撃能力の保有、はては「核共有」まで声高に叫びはじめました。あらゆる戦争は「自衛」の名目で正当化され、始まります。かつての日本も今回のロシアも同じです。日本がロシアと同じように侵略国になる危険を生む「敵基地攻撃能力保有の検討」につよく反対します。



## 中小事業者を 廃業に追い込む

## インボイス制度導入の延期・ 中止の意見書を提案



風間議員が提案理由説明を行いました。その大要は次の通りです。

来年10月からインボイス制度が導入されようとしています。仕入れにかかる消費税を差し引くのに必要なのがインボイスという伝票です。年間売上が1千万円以下の免税業者は、商店や町工場、フリーランスなど全国1千万社にのぼります。

免税業者のままでいると、取引業者はインボイスがなければ仕入れにかかる消費税を自分で負担することになるので、免税業者が取引から排除される恐れがあります。取引を継続するために課税業者の道を選べば、新たな消費税負担を強いられることになります。

ただでさえ消費税10%で売り上げが落ちているところへ今度はコロナ禍が襲いかかり、このような状況下でインボイス導入どころではないという声です。日本商工会議所は凍結、日本税理士連合会は見直しと延期を求めています。インボイス制度の導入延期または中止を求めるべきです。